

Smart Work 2.0 “働きやすさ” から “働きがい” へ

お客様のDXと働き方改革、さらなる社会価値創造を実現する
NECのワークスタイル変革

2024年1月12日

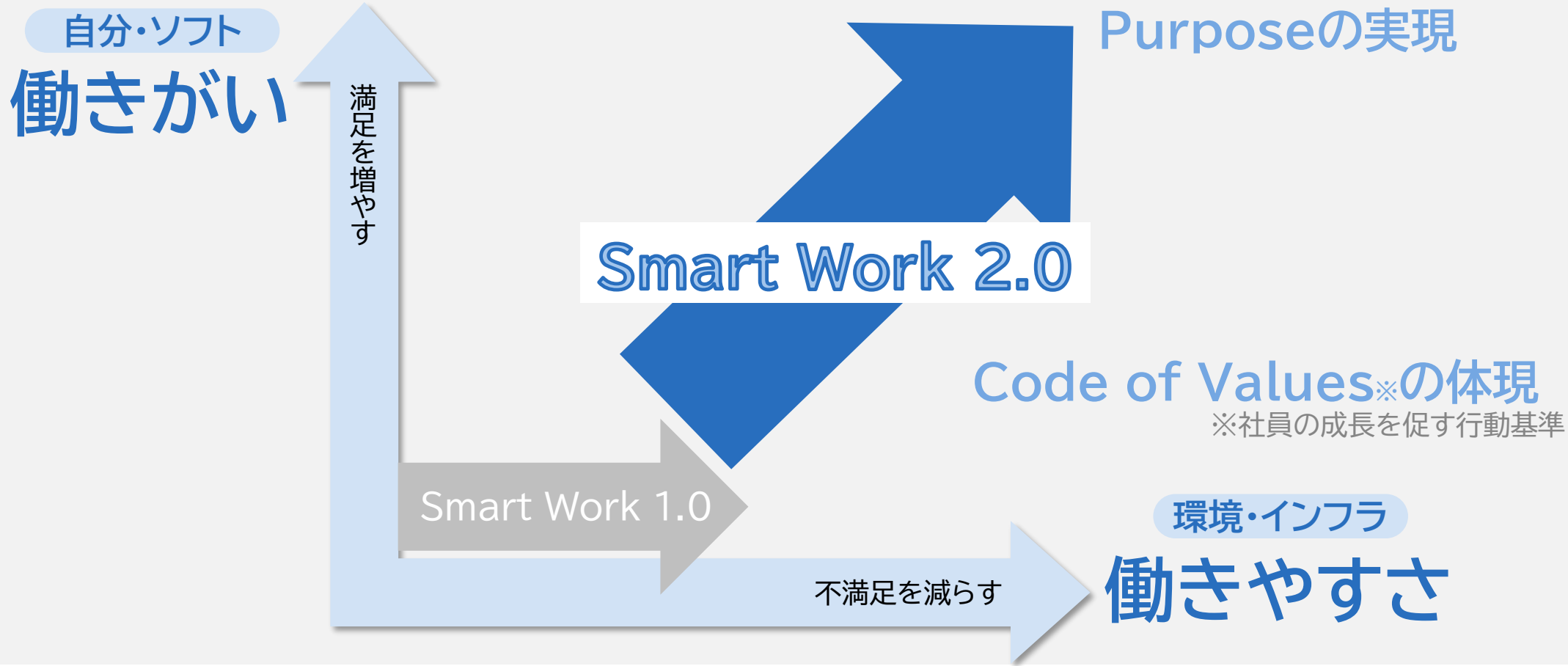
日本電気株式会社

インフラテックセールス統括部長

田尾 研二

NECの実践するSmart Work

制度やオフィス、IT等の進化は継続しつつ、その環境を使いこなし、
個人としてもチームとしても最高のパフォーマンスが出せる働き方を追求する。



Smart Work 1.0 | これまでの取り組み(働きやすさの整備)

働く時間



- スーパーフレックスタイム制度

- オフィス改革

- ✓ コワーキングスペース

- ✓ フリーアドレス

- デジタルワークプレイス

- ✓ リモートワークの推奨

- ✓ 承認の電子化

- ✓ 電話(外線/内線)のスマートな運用

- ドレスコードフリー

働く場所



働くスタイル



Smart Work 2.0 を実現するコンセプト

オープンで活発なコミュニケーション

コミュニケーション・ハブ

チームの力の最大化 / 新たな価値づくり

画像非公開

チーム内のつながりを意識したオフィス

挑戦の機会と裁量の提供

ロケーションフリー

自身の働き方をデザイン / アウトカム最大化

画像非公開

働く時間や場所に柔軟な制度

共創による社会価値創造の促進

イノベーション・ハブ

外向きの目線 / 組織・会社の枠を超える

画像非公開

外の人を呼びたくなる場

デジタルテクノロジー

働きがい創出の原動力としてデジタルの力を活用

コミュニケーション・ハブ～オフィスの価値を再定義～

チームによるオープンで活発な
コミュニケーションにより
ベクトル合わせと信頼関係構築できる場

画像非公開

ロケーションフリーを実現する取り組み

社員の自立・自律
アウトカムの最大化

[働き方の選択肢拡大]

社外兼業

裁量労働制拡大

社内兼業

遠隔地居住勤務

ワーケーション

マネジメント力の強化
マネジメント支援

挑戦・成長・Well-Beingな
カルチャー醸成

キャリアオーナーシップ
個人が働き方をデザイン

[会社と社員の新しい関係の意識醸成]
働く上での会社と社員の約束事



イノベーション・ハブ～オフィスの価値を再定義～

誰でも使える、
外の人を呼びたくなる
組織の垣根を越えて使いたくなる場

画像非公開

Smart Workを進化させるデジタルテクノロジー

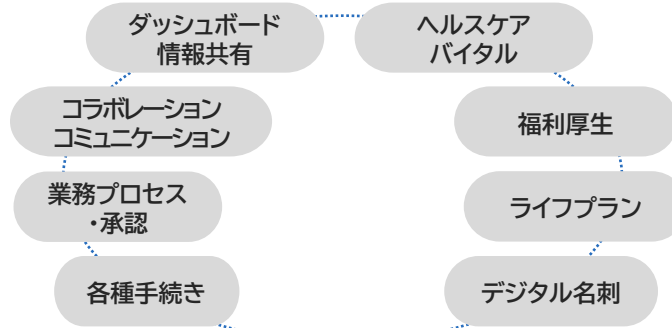
Digital IDとスマホアプリを用いた新たな価値・体験の創出

Digital IDによるオフィスの進化

顔認証ドア/ロッカーなど

画像非公開

スマホで全ての処理・サービスを



スマートオフィス

フロア見える化

社内会議室/人流/
CO2濃度など

スマートスピーカー

フロア自動制御/
バリアフリー/業務効率化

ドローン・ロボット

無人警備/災害対策/
安心安全なオフィス環境の高度化など

画像非公開

生成AIによる 業務効率化

高い日本語性能のLLM

セキュアで安全・安心な生成AI

画像非公開

ハイブリッドワーク環境の高度化

デジタルワークプレイス高度化

より生産性高く、臨場感ある環境へ

メタバースHybrid Work

最先端デジタルワークプレイス空間

画像非公開

信頼性と利便性を両立する NW環境

Local 5G/ゼロトラストNW

ストレスフリーなNW環境と
接続端末の種別拡充

画像非公開

なぜ、チームで働き方を考えるのか

会社は働き方を**全社一律で決めない方針**に。

チームの状況に応じて最適な働き方は異なるため、**チームで働き方を決定**していく。

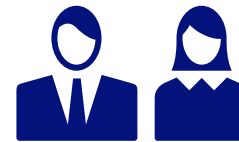
多様なビジネス



多様な人材・職種

単独： 21,350 連結： 117,418名

※2022年3月末



営業職



研究職



コンサル職



開発・SE職



スタッフ職

etc

**チームの業務や状況によって最適な働き方は異なる。
つまり、チームごとに自分たちに最適な働き方を考えることに意味がある。**

働き方を自分たちで定義する

■A部門での取組み

◆チームメンバー同士で働き方を議論

チームで互いの価値観・ライフスタイルを知り合い、

「自分たちに最適な働き方」をディスカッション



◆議論から見つかった「理想の働き方4要素」

①好きな**場所**で働く

②好きな**時間**に働く

③**信頼できる仲間**と働く

④本当に大事と思えて**ワクワクする仕事内容**

→中でも③④を重視するメンバーが大半と分かり

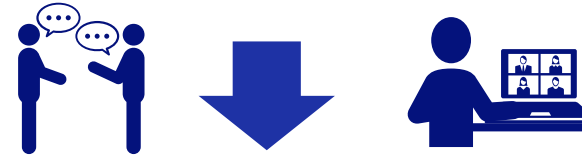
これらを高める独自ルールを作って実践！



■B部門での取組み

◆独自の働き方ルールの一例

- ・毎日**1時間**、**チームでZoom**を繋ぎっぱなしにする時間を設定
 - ・各自の業務状況に応じて、**任意参加&耳だけ参加OK**
 - ・各自のプライベート空間を尊重し、**子どもやペットの声などもOK**
- ⇒ **リモートワークの大きな課題である、いつでも気軽な雑談・相談ができる環境づくり**



その結果...

- ・ロケーションは異なれど、**毎日会っている感覚に！**
- ・ON/OFF両面でチーム内のコミュニケーションが活性化、**業務がより円滑に進むように！**

★オフィスを飛び出す部門も！

■C部門での取組み

◆1泊2日スクラムワーク(ワーケーション)

- 名古屋の関連施設を訪問・見学後、現地ワークスペースにてディスカッションを実施
- チームメンバーの見識と親睦を深める機会に**



“チーム”をベースとした働き方ルール作り

これぞ、チームの力。

仕事への誇りを感じながら、
チームの力を最大限発揮する働き方を見つける。
チームで社会価値に昇華する。

\Orchestrating a brighter world

NECは、安全・安心・公平・効率という社会価値を創造し、
誰もが人間性を十分に発揮できる持続可能な社会の実現を目指します。

\Orchestrating a brighter world

NEC